



第24回総代会を開催しました

第24回総代会を7月4日互助組合会館3F大会議室にて開催いたしました。

開会宣言・開会あいさつに続いて、来賓の県教職員組合・県教職員互助組合・教職員共済・学校生協（福利厚生事務センター）・県教職員共助会の代表の方々から、日頃の感謝と激励の言葉をいただきました（県教育庁教職員課は都合により欠席）。

引き続き、日置地区の松元 裕之さん（荒川小）を議長に、熊毛地区の山元 慶太さん（榕城小）を記録に選出し、第1号議案「事業経過・決算報告に関する件」、第2号議案「事業計画・予算案に関する件」、第3号議案「役員承認に関する件」が審議され、すべての議案が承認されました。

今後とも「県下の学校事務職員が情報を共有・享受し広域的に連携する」という県事協の目的を果たせるよう、精一杯活動していきます。

なお、上述したとおり、総代会での承認を受けて、役員体制が変わります。

3年間、財務担当理事として、予算のやりくりだけでなく、各地区協議会との連絡窓口や文書作成・発送、諸会合等の会場確保まで、幅広く活動を支えてきた 岩切 輝仁さん（西阿木名小・中・三京分校）、5年間、広報担当理事として、県事協だよりの編集・ホームページの更新等に携わってきた 城森 隆行さん（市来小）、の2名が退任いたしました。

後任の理事役員として、南薩地区の 武安 大地さん（川辺中）、日置地区の 柳 光洋さん（伊作田小）が選出・承認されました。

また、今年度の監事には、南薩地区の 坂元 隼さん（加世田中）、北薩地区の 柏木 博子さん（山崎小）が選出されました。

今後とも、会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【今年度新役員体制】

役職名	名前	地区	学校名	備考
会長	野崎 浩一	北薩	鶴川内中	
副会長	柿元 健志	大隅	有明小	
理事	谷村 裕子	姶良伊佐	蒲生中	
	武安 大地	南薩	川辺中	新任
	折田 智成	鹿児島	宇宿小	
	宮後 公治	大隅	牛根小	
	柳 光洋	日置	伊作田小	新任
監事	坂元 隼	南薩	加世田中	新任
	柏木 博子	北薩	山崎小	新任

活動経過及び予定

6月19日	理事会
7月4日	第1回評議員会・総代会 県費事務改善検討委員会事業 説明会・第1回常任委員会
7月25日	県費事務改善検討委員会①
8月8日	県費事務改善検討委員会②
8月25日	県費事務改善検討委員会③
9月12日	理事会・第2回常任委員会

第1回評議員会も開催しました

県事協第24回総代会に先立ち、第1回評議員会を同会場にて開催しました。

冒頭、会長より「新燃岳の噴火等に見舞われる中、各地区評議員の参加をもって本会が開催できることをありがたく思う。短い時間ではあるが、総代会に向けての話や、各事業について担当からの説明などさせていただく。各地区から忌憚ないご意見を出していただきたい。」とのあいさつがありました。

引き続き協議では、総代会で審議される議案についての説明、県費事務改善検討委員会事業の進行計画、学校事務現状報告会に関する協議の進捗状況、マニュアル等印刷サービスの計画提示などを行い、各地区評議員の皆さんに審議していただきました。

各議案の確認後は、県費事務改善検討委員会・印刷サービスについての質疑応答や意見交換が行われ、短い時間ながらも充実した会議になりました。

理事役員 退任のあいさつ

天城町立西阿木名小・中学校・三京分校 岩切 輝仁



このたび理事を退任することになりました川畑小学校改め西阿木名小・中学校・三京分校の岩切です。人事という避けられない理由とはいえ、4月をもって委嘱期間満了前の退任となってしまう、会員のみなさま、そして理事役員のみなさまにも大変ご迷惑をおかけしました。とりわけ後任の理事を担っていただいた武安先生には大きなご負担をおかけして申し訳なく思っております。

ある程度の想定はしていても、やはり総代会を待たずに退任という形になり、申し訳ない気持ちと心残りはありますが、2025年度の総代会も無事に終了したということを伺って、ほっとした気持ちであります。

2022年度途中から理事を担うことになり、3年近く、県事協に関わらせていただきました。ほとんど分からない状態からのスタートではありましたが、在任中は、常に先を見ながら計画的に私がなすべきことをなせるよう心掛けて過ごしてきたつもりではあります。また、学校事務職員として大事にすべきことは何かということ、「自分さえよければ」という気持ちではなく、「学校事務職員全体のためにどうすべきだろうか」という視点は失わないように過ごしてきたつもりでもあります。退任して、一会員となってもこの視点は失わないようにこれからも過ごしていくつもりです。

理事という役を通して、いろいろな方々と面識を持たせていただくこともできました。様々な場面でまたお会いすることもあると思いますので、この出会いやつながりも大事にさせていただきます。

最後になりますが、これまで関わらせていただいた方々へ、感謝の気持ちを込めましてありがとうございました。そして、またこれからもよろしくお願いします。

いちき串木野市立市来小学校 城森 隆行



2020年の6月からスタートして丸5年、理事として活動させていただきました。

2020年と言えばコロナ禍真っ只中で、大した活動もできないだろうと高を括っていたのですが、思い返せば結構いろいろがんばったような気がしています。

そんながんばったような気がする日々の中で、県事協だよりへ原稿をご提供いただいたりしながら、県事協という組織が、各地区協議会をはじめ、様々な団体に支えられているんだなということを、芯から本から理解できた気がします。

なにやら気がしているばかりなので、少し話を変えて。ひと月ほど前の通勤途中の道路に高齢女性が仰向けに倒れていました。通り過ぎてしまおうかな…という「自分ファースト」が一瞬ちらつきましたが、車を止め、声をかけ、道路脇に運び、頭部からの滝のような出血に狼狽えつつも救急車を呼び、無事病院へ搬送してもらうことができました。また、今日この会場へ歩いて来る途中、公園のトイレに寄ったところ、多目的トイレの水が流れ続けているのを見つけました。面倒だしほっとこうかな…とこれまた「自分ファースト」がちらつきましたが、レバーをちょんっと弾いてやるという小手先のテクニックで水を止めてあげることができました。このように、県事協の運営に5年もかかると、他人事をそのままにせず、自分のことのように取り掛かって解決できる人間になれるような気がしないでもありません。ぜひ皆さまも、怯むことなく前のめりで県事協という組織にかかわっていただければと思います。

わたしも引き続き、一会員として県事協の活動に協力していこうと思っていますが、ひとまずしばらくは「自分ファースト」で過ごす気満々であります。5年間ありがとうございました。

理事役員 就任のあいさつ

南九州市立川辺中学校 武安 大地

このたび県事協理事をさせていただくことになりました。岩切さんの後任となりますが、少々頼りない後任となります。お前で大丈夫かよと私が一番思っています。心の中で思っていると言わないでください。書類が来ない、連絡が来ない、旅費が間に合わない等様々なご迷惑をおかけすることが予想されますが、寛大な心で笑って許してください。



県事協事業について、今まで常任委員、検討委員等をしたことがないので、知らないこと・分からないことが多いです。やっておけばよかったと少し後悔するところもありますが、これから学んでいきたいと思っています。

「県下の学校事務職員が等しく情報を共有・享受し、広域的に連携する」という目的を第一に、これからの県事協に求められていることや在り方、担っていかなければならないことについて私なりに考えていきたいと思っています。

ちゃんとしたあいさつをと思いましたが、私らしくと思った結果このようなあいさつとなってしまいました。できる限りのことを精一杯やりたいと思っています。頼りない理事ですので会員の皆様、助けてください。これからも県全体で学校事務職員がつながり、共に学び合いながら成長できる県事協であるようにご協力をよろしくお願いします。

日置市立伊作田小学校 柳 光洋



日置市立伊作田小学校の柳です。本校は、全職員14名ですがそのうち3名が柳という姓なので電話をかける時はお知りおきください。

広報担当なので県事協だよりと県事協のホームページの担当です。県事協だよりの編集後記は期待しないでください。それ以外をしっかりと見てください。

先日の会でホームページビルダーをいただきました。勉強します。

第20次県費事務改善検討委員会事業がスタートしました

評議員会・総代会を大過なく終え、一息ついたあと、14時から同会場にて、各地区から推薦された常任委員・検討委員の方々にご参加いただき、県費事務改善検討委員会事業説明会を開催しました。

説明会では、まず事業担当理事から、通勤・児童手当のマニュアル改訂に人数を要することなどを含んだ概要説明を行い、全体の流れを確認しました。その後、それぞれの担当に分かれて、これからのスケジュールと具体的な作業について話し合いました。

今後は、夏季休業期間に3回（7月25日、8月8日、8月25日）の検討委員会を開き、各地区から寄せていただいた事例等をもとに改訂作業を進めていくことになります。

県費事務改善検討委員会は、日々の多忙な業務を抱えながらも、各地区からの打診を快諾いただいた、右の表に記載された方々で構成されています。これからも暖かいご支援・ご声援をよろしくお願いします。

認定・電算 マニュアル	扶養手当	岩元 佳子	西伊敷小	常任委員
		松村 啓子	広木小	検討委員
	住居手当	橋口 健太郎	川内中央中	常任委員
	通勤手当	尾之上 理衣	岸良学園	常任委員
		濱田 巧	市来中	検討委員
		福田 陽一	桜島中	
		前田 駿兵	錦江中	
	単身赴任手当	黒木 佳穂	松元中	常任委員
	児童手当	立石 紀子	金峰学園	常任委員
		池之 浩二	河頭中	検討委員
		新原 理斗	志布志中	
		福里 政次	羽島中	
		城森 隆行	市来小	
実務手引書	給与電算・ 出力資料・ 給与振込編	二渡 諒	牧園中	常任委員
		有留 友里	安良小	検討委員
		古川 陽菜	中津川小	
	給与事務編	新原 仁	花田小	常任委員
		鶴田 京佑	阿木名小	検討委員
		中野 秀子	開聞小	
福利厚生 関係実務	関係様式・ ハンドブック	福島 大三	阿久根小	常任委員
		上野 優子	安房小	検討委員
		村瀬 昭博	大川小	

～奄美群島の紹介～

奄美群島は鹿児島と沖縄のほぼ中間の位置にあり、亜熱帯海洋性気候で平均気温は 20℃、年間降水量は約 3,000 mm で日本有数の多雨地帯です。このような気候のため穏やかで美しい景観が育まれ、それぞれの島に魅力的なポイントがたくさんあります。

～大事協について～

大事協は 2003 年（平成 15 年）に発足し大島地区の小・中学校事務職員全員参加の「輪（わ）」を目標とし、地区内の緩やかなつながり・親睦・融和・資質向上を目指し活動しています。

14 地区町村ブロック、90 名の事務職員がおり年 4 回の大事協だよりを発行しております。大事協だよりでは、主に各地区の事務職員会の紹介や新規採用の先生方、また退職される先生方のご挨拶等を中心に掲載しております。



～徳之島町事務職員会と徳之島町の紹介～

徳之島町事務職員会は、8 名で活動をし、共同実施は北部 7 校（兼務 2）5 名、南部 4 校（兼務 1）3 名で実務を行っています。今年度は北部が準備室となったのですが、町研修会の際には南部支援室に県費関係の質問が行われることも多く北部の疑問も解消しやすい環境となっています。

今回は令和 6 年オープンした徳之島世界遺産センターの写真を載せ紹介したいと思います。



↑◎徳之島の自然の魅力や世界遺産の価値を学べる施設で、展示「いのちのにぎわいの箱庭」は巨大なケースに生き物たちが本当に生きているかのようなジオラマが広がっています。興味のある方はぜひ徳之島町へいらしてください！（写真は HP より引用）

～伊仙町事務職員会と伊仙町の紹介～

伊仙町は、徳之島の南部に位置する人口約 6,200 人の町で、珊瑚礁に囲まれたエメラルドグリーンの海や樹齢 300 年のガジュマルなどの豊かな自然に加え、サトウキビなどの農業や闘牛、カムィヤキ陶器窯跡など独自の歴史と文化を感じることができます。また、犬田布岬や喜念浜、なくさみ館など、多くの観光スポットが存在します。スポーツもさかんで、令和 7 年度には、島内 3ヶ所目となる野球場（義名山総合グラウンド）が伊仙町にも完成し、「離島甲子園を徳之島に！」をテーマに、徳之島全体で野球にも力を入れています。町内には、小学校が 8 校、中学校が 3 校あり、10 名の事務職員が在籍しています。支援室は、東部 5 校 5 名、西部 6 校 5 名に分かれ、西部は令和 7 年度に事務準備室となりました。両者とも執務室を持っていないため、学校の空き教室を利用し、各学校を輪番制で回るなどして、月 2 回の支援室を行っています。特殊事例が多く、新規採用事務職員も多いため、横の繋がりを大切にしながら、日々頑張っています。徳之島にお越しの際は、是非伊仙町の自然と文化に触れてみてください。



～天城町事務職員会と天城町の紹介～

天城町は分校含め小学校 6 校と中学校 3 校、6 名の事務職員で構成されています。支援室と町事務職員研修会は同じメンバーで構成されており、いつも和やかな雰囲気で見聞交換等を行っています。最近では教育委員会との連携を深め、より効率よく仕事ができないか模索しているところです。

天城町は子育て支援に力を入れていて 0 歳～高校卒業までの子は医療費無償化、令和 4 年度からは児童生徒分の給食無償化が始まりました。また、広い公園、きれいなビーチ、自然が作り出した絶景スポット、最近は闘牛場も建設中でどんどん魅力的な町になってきています。空港もありますね。徳之島に來られたときはぜひ天城町に遊びに来てください。



認定マニュアル・実務手引書データはHPに掲載中

「諸手当認定・電算マニュアル」「学校事務の実務手引書」の 2024 年度版データを、以前からご案内していたとおり、5 月から県事協 HP の『会員のページ』内に掲載してあります。パスワードが分かっている（不明の場合は地区評議員へお問い合わせください。）、どこからでもアクセス可能になります。ぜひ覗いてみてください。

※ ブラウザの種類によっては会員のページに入れないことがあるようです。その場合は Edge や Chrome でアクセスしてください。

※ 県事協ホームページへは、県教職員共助会ホームページのリンクページからアクセスするようにしてください。

あんしん むすぶ
教職員共済
https://www.kyousyokuin.or.jp/

ご存じですか？

火災共済(保険)だけでは
地震による損害は
補償されません！
(地震による火災もです)

教職員共済の火災共済に
自然災害共済を付帯する人が増えています！

理由その1	火災共済では補償されない地震による損害も補償されるから！
理由その2	火災共済だけではカバーしきれない風水雪害の補償が手厚くなるから！
理由その3	たすけあいの共済だから全国一律の掛金であんしん！

詳しくはホームページへ
**家財契約のみでも
ご契約いただけます。**



※自然災害共済は、火災共済と同口数でのセット契約となります
(単独でのご契約はできません)。
※ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧のうえ、制度内容をご確認ください。 承 25-87-06 (2507)

厚生労働省認可
教職員共済生活協同組合 鹿児島県事業所
TEL (099) 225-2587
〒892-0852
鹿児島市下電尾町 3-1 鹿児島県教育会館 3F
イメージキャラクター あむりん

お見積りやお問い合わせもお気軽にどうぞ

**一般財団法人
鹿児島県教職員互助組合**



住 所：鹿児島市照国町 11-35
電 話：099-225-4555 FAX 099-222-7750

- 「山の家・海の家」開設
今年も7月19日から8月31日までの間、「山の家・海の家」を開設します。ホームページからのweb申請が早くて便利です。
申請パスワードが変更となっております。今年度はID、パスワードを6月20日発行の「互助組合だより・退教互だより(合併号)」に掲載してあります。
- 貸付利率及び貸付保険料率の改定
①貸付利率(年率)はすべての貸付で0.9%です。
②貸付保険料(年率)が2025(令和7)年7月1日から引き下げられました。
住宅資金 年0.63%▶年0.08%
その他の資金 年0.33%▶年0.28%
- 特別保養施設利用補助
45歳または55歳になる組合員が対象です。本人と同伴者1人それぞれに15,000円の宿泊補助をします。宿泊ができない場合は、ホテルウェルビューかごしまの食事利用券に変更できます。
- 「退教互(退職者互助制度)」
加入資格は組合員期間10年以上、52歳以上で退職される方です。医療補助金を中心とした事業で、医療費の個人負担が増える中で魅力ある制度です。(退会は満75歳到達の前日)

編集後記

昔の話。ある同業者に「なんちゃって事務職員」と表現されたことを妻から聞いた。不思議と腹は立たず、言いて妙とさえ思った。初任校では隣の学校の先輩事務職員から「学校事務職員なのかサッカー部の顧問なのか」と、半ば叱責のような問いを投げかけられた人間だからであろうか。なおかつだいたいサッカー部の顧問寄りでもあったからであろうか。そのうえに、ものごとを深く突き詰めることが得意ではない(せに、人並みに好奇心や功名心があるものだから、いろいろと手を出した挙句、なんちゃってな感じになりがちなのだろうと、すっかり「なんちゃって」を受け入れてしまった過ぎ日私の私。

時を経て、県事協理事会に5年間に所属した。5年はそれなりに長い時間だが、なんとかなるものである。7年・8年やった人、再登板する人などなど、どっぷりと突き詰める人たちには敵わないけれども、これでだいぶちゃんと学校事務職員であろうか。

ちゃんとしたかどうかの答えは出しようもないが、所属している間にいろいろなことを経験させてもらった。初めて触れるホームページビルダーや一太郎、JUST PDFに虚無感を覚えたり、印刷サービスのとりまとめに右往左往したり…。その他もろもろかわってきたが、中でも県事協だより121号～148号までの作成に携われたことは得難い経験だった。なかなか代わり映えさせられない紙面に、各地区協議会や福祉事業連絡会からの原稿が、鮮やかな彩りを与えてくれるたびに、他者に助けられながら生きていることを実感した日々。求められてもない「なんちゃって編集後記」を好き勝手に書き連ねた日々。振り返ってみれば美しい思い出である。

さて、県事協という業界団体(学校事務職員どぶりの先輩が好んで使っていた言葉である)の会員約600人に広報誌をお届けする役割を、なんとか務めあげられそうで嬉しい気持ちが溢れかえっている。余裕の「よ」の字もないところから始まって、雑多なことを都度この欄に書かせていただいたが、目に見えるクレームを頂かぬまま書き終えられそうなのも、また喜ばしい。

なお、すでにお気づきかと思うが、私は「なんちゃって」をお気に入りである。そんな、なんちゃって〇〇感覚で、「やりきれば最高、ダメならヘルプミー」と割り切ってしまう軽やかさ、やれたところもある。だからというのはどうかと思うが、どんな役割にしろ、いつかあなたに声がかかった際は、ぜひ躊躇うことなく軽やかに参加して「県下の学校事務職員が等しく情報を共有・享受し、広域的に連携する」ために力を発揮していただきたい。そんな願いを勝手にお届けして、心晴れやかに走り去る盛夏の私である。

城

※ 最後まで読んでいただきありがとうございました。これからも一会員として県事協事業に全身全霊で心を燃やそうと思います。なんちゃって。